

鳥取市 企業立地ガイド

TOTTORI CITY
BUSINESS
LOCATION
GUIDE

令和8年度版



企業の皆さまと一緒にまちづくりを進めます！

鳥取市

TOTTORI CITY



各社のご事情を伺いながら、
ワンストップできめ細やかに対応させていただきます。



鳥取市へ進出を検討
されている企業さま
向けの動画を配信中！



| 01 | **意外と便利な交通アクセス！**
首都圏・中京圏・関西圏から意外と近い！

鳥取市
まで

■東京から飛行機で約1時間10分
■名古屋からJRで約3時間30分（姫路乗り換え）
■大阪から自動車で約2時間30分

| 02 | **大規模広域災害のリスクが少ない！**
リスク分散のためのBCP（事業継続計画）拠点に最適！

| 03 | **充実した人材確保支援施策！**

| 04 | **いつまでも暮らしたくなる、安心して働けるまち！**

| 05 | **全国トップクラスの優遇助成制度でご支援！**



鳥取市は企業の皆様と共にまちづくりを進めます！

鳥取市の人口は約18万人。鳥取砂丘に代表されるユネスコ・山陰海岸ジオパークや、日本遺産を構成する重要文化財「麒麟獅子舞」など、豊かな自然と歴史・文化が調和する田園都市です。

江戸時代、徳川家の親藩・池田家32万石の城下町として栄え、明治、大正、昭和、平成、令和と時代が移り変わる中で、山陰東部圏域における政治・経済の中心として着実に発展してまいりました。

本市は、鳥取発地方創生の取組として、平成27年から「スマートエネルギータウン構想」を掲げ、エネルギーを地域で生み出し、地域で活用する「エネルギーの地産地消」などの取組を進めています。

令和3年には、内閣府の「SDGs未来都市」に選定され、「生産性の高い次世代農業の育成支援」、「新たな電源供給モデルの実用化支援」、「新たなワーケーションプログラムの支援」などに取り組んでいるほか、令和5年には環境省の「脱炭素先行地域」にも選定され、太陽光、小水力、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーを活用したまちづくりを進めているところです。

こうした中、企業誘致の取組においては、基本的な方向性として、「地元企業との連携を想定した製造系企業の誘致」、「中心市街地のインフラを生かした事務系企業の誘致」、「豊かな農地と温泉を生かした農業系企業の誘致」、「鳥取砂丘周辺の自然条件を生かした宇宙関連企業等の誘致」を掲げ、企業の皆様の進出や事業拡大を積極的に支援しております。

鳥取市は、地方ならではの「課題」と「地域資源」と「無限の可能性」に溢れる都市です。ぜひとも、本市に進出していただき、ワクワクする未来に向けたまちづくりを共に進めていただければ幸いです。



鳥取市長
深澤 義彦

**鳥取自動車道（無料）の開通により、
ますます関西・中京圏が近く便利になりました！**

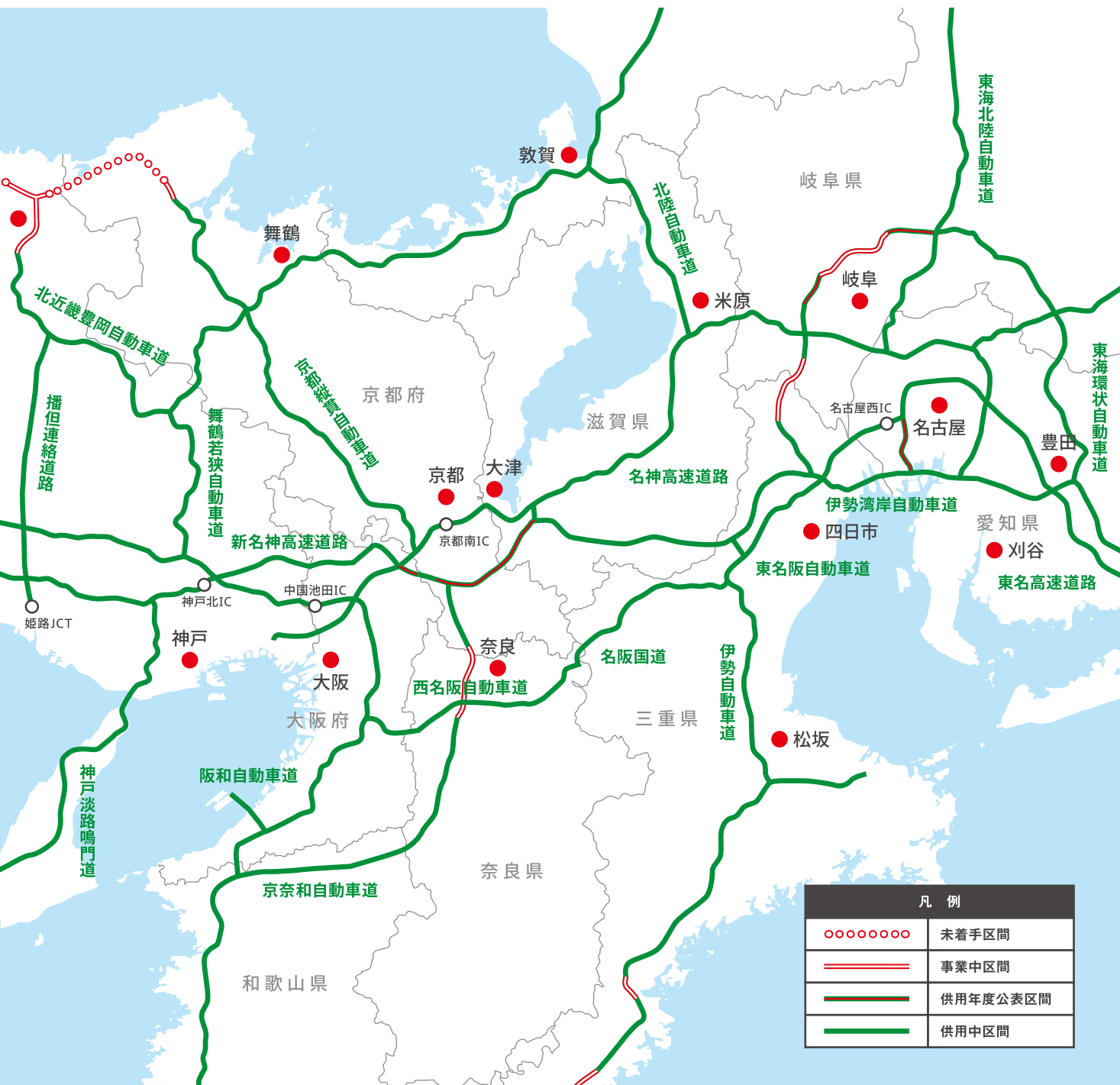


鳥取自動車道

中国自動車道佐用JCTから鳥取ICまでを結ぶ無料の高規格道路が平成25年に全線開通し、鳥取市から関西圏への所要時間が大幅に短縮されたことで、経済・生活・文化などの面で交流が盛んになりました。



鳥取市は、陸（鉄道、高速道路）・海（港湾）・空（空港）の交通基盤が整う
日本海沿岸地域有数の物流拠点であり、輸送面において利便性の高い地域です。



[各IC間の所要時間]

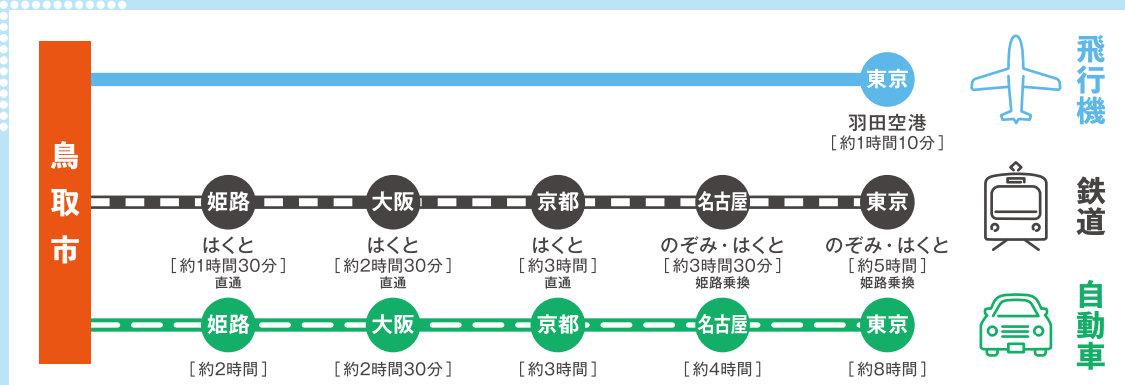
	[山陰道] 松江玉造IC	[山陽道] 岡山IC	[山陽道] 広島IC	[播但道] 姫路JCT	[山陽道] 神戸北IC	[中国道] 中国池田IC	[名神高速] 京都南IC	[東名阪道] 名古屋西IC
[鳥取道] 鳥取IC	1時間48分	2時間13分	3時間52分	1時間38分	2時間	2時間14分	2時間39分	3時間59分

境港から釜山を経由し、
世界各地と接続！

神戸港・大阪港まで3時間圏内！



[各都市との所要時間]



東京（羽田空港）へは、1時間10分でアクセスできます！

鳥取砂丘コナン空港

鳥取砂丘コナン空港は鳥取市の中心部から約8 kmの位置にあり、鳥取県東部の空輸を支えています。また、国際線ターミナルの機能も有し、世界へ発信する国際化の玄関口としても重要な役割を担っています。



**京阪神方面（神戸・大阪・京都）、
山陽方面（岡山）へはJRの特急列車でダイレクトにアクセスできます！**

鉄道

特急スーパーはくととは、鳥取から関西圏を約2時間半から3時間で結ぶ特急列車です。新幹線の利用で鳥取から東京まで約5時間で結びます。



鳥取市から1時間半でアクセスできる、国際コンテナ航路を持つ港です！

境港（重要港湾指定 昭和26年） （日本海側拠点港選定 平成23年）

鳥取市から西へ1時間半の位置に日本でも有数の漁港に隣接して境港があり、そこから韓国（釜山港、一部中国を経由）への定期船、集荷した貨物を神戸港で外航コンテナ船につなぐ内航コンテナ船が就航しています。環日本海側への貿易に大変便利な港となっています。



©鳥取県

50,000トン岸壁	1バース	10,000～40,000トン岸壁	7バース	その他	32バース
------------	------	-------------------	------	-----	-------

〔国際定期航路 寄港日〕

月	水	木	金	土	日
韓国・中国 〔入・出港〕	寄港なし	韓国（釜山） 〔入・出港〕	韓国（釜山） 〔入・出港〕	韓国・中国 〔入・出港〕	韓国（釜山） 〔入・出港〕

令和6年8月3日より境港と韓国東海港（トンヘ）を結ぶ定期貨客船が運航開始

〔国際フィーダー日本海航路 寄港日〕

水
神戸 〔入・出港〕

鳥取港（重要港湾指定 昭和50年）

鳥取港は西日本の日本海側のほぼ中央に位置し、環日本海の各国にいずれも近く、対岸貿易にとっても便利です。また、鳥取自動車道が全線開通し、山陽圏、関西圏からの対岸貿易に有利な物流の拠点として期待される港です。



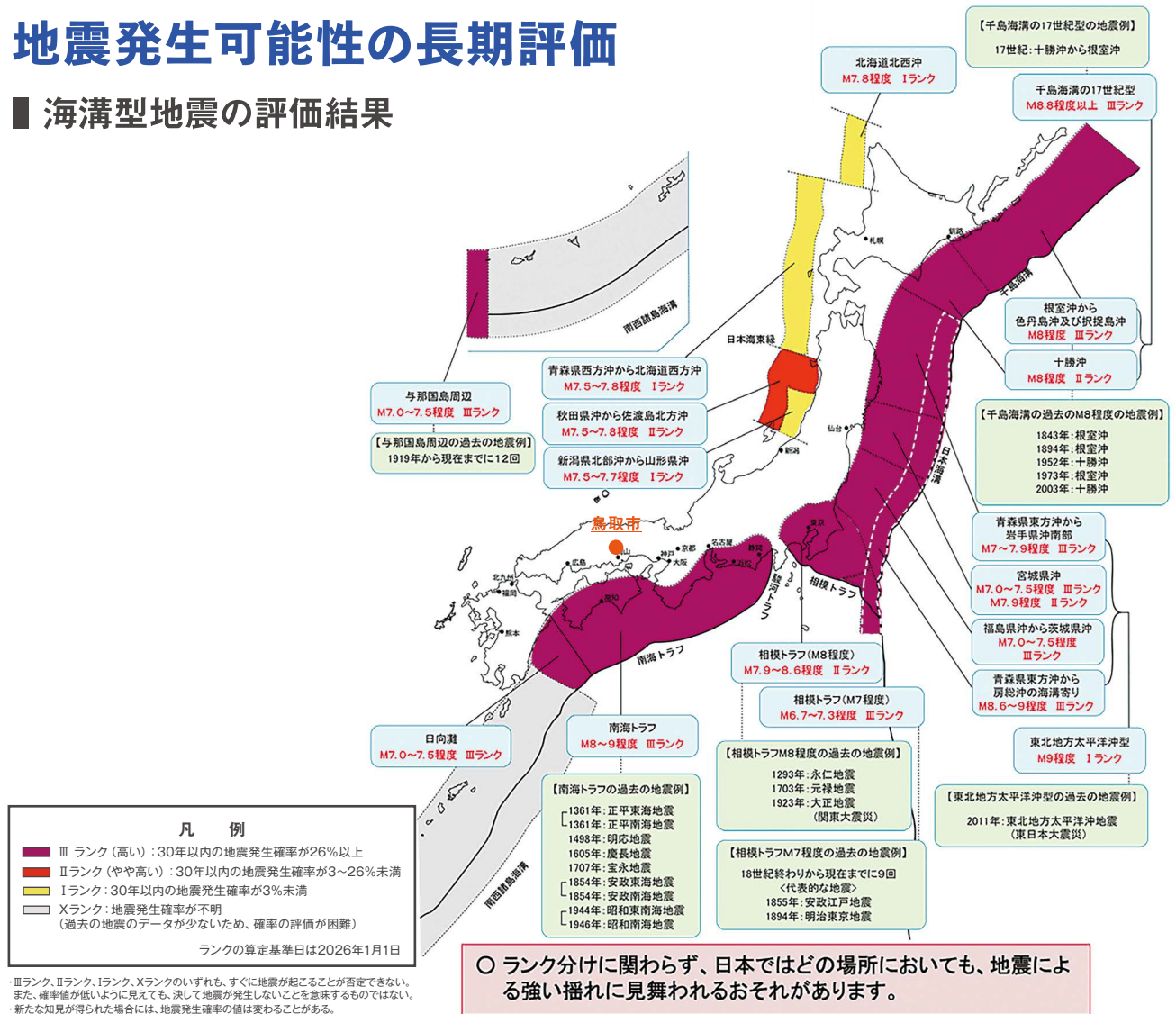
15,000トン岸壁	1バース	5,000トン岸壁	3バース	その他	13バース
------------	------	-----------	------	-----	-------

02 | 大規模広域災害のリスクが少ない！

リスク分散のためのBCP（事業継続計画）拠点に最適です。

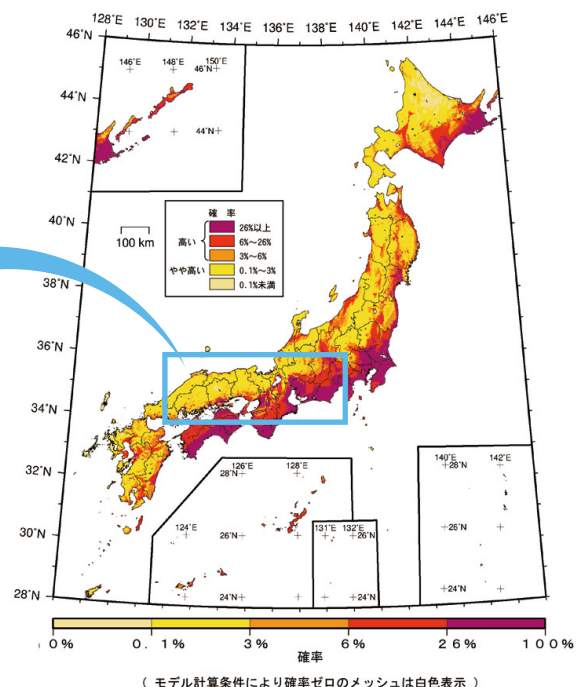
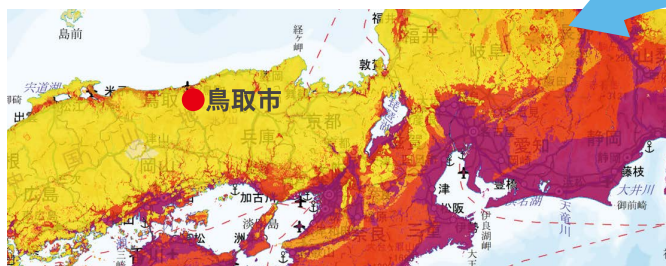
地震発生可能性の長期評価

■ 海溝型地震の評価結果



地震動予想地図

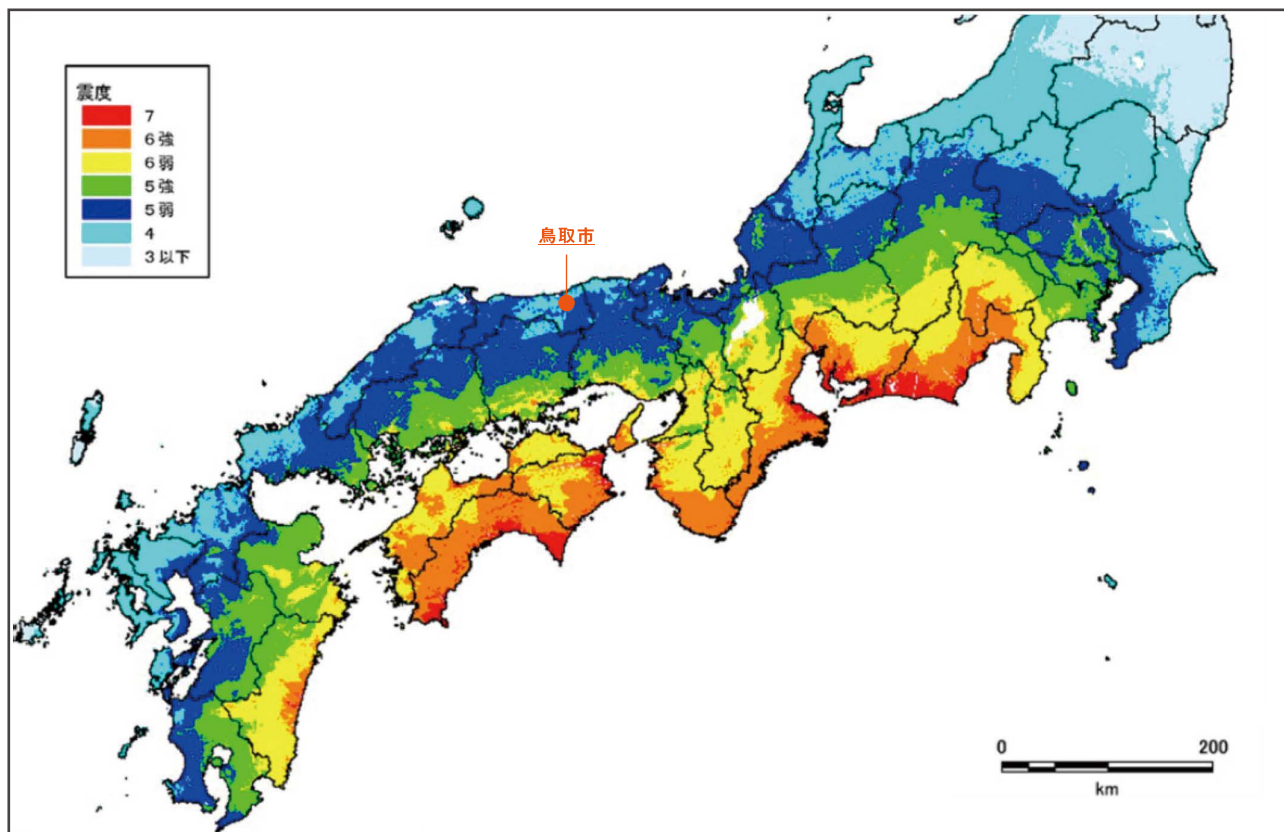
■ 今後30年以内に震度6弱以上の地震が起こる確率



出典：①地震調査研究推進本部 全国地震動予測地図2024年版
②国立研究開発法人 防災科学技術研究所 J-SHIS Mapより作成

鳥取市は南海トラフ地震により想定される被害も少ないため、リスク分散に適しています。

■ 南海トラフ地震の想定震度分布



出典：内閣府 南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ 南海トラフ巨大地震の被害想定（施設等の被害・経済的な被害）（再計算）（令和6年6月）

■ 南海トラフ地震による都府県別被害想定

■ 近畿地方が大きく被災するケース（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬深夜、平均風速）

都府県	上水道		電気		固定電話回線		避難者
	断水人口 （人）	断水率 （%）	停電件数 （軒）	停電率 （%）	不通回線数 （回線）	不通回線率 （%）	1週間後の 避難者数 （人）
鳥 取	0.1万	0.18	—	—	—	—	100
静 岡	340万	95	200万	89	45万	89	96万
愛 知	360万	48	380万	89	72万	89	74万
三 重	160万	91	96万	89	23万	88	34万
大 阪	340万	39	560万	89	87万	89	26万
兵 庫	270万	49	350万	89	58万	89	8.1万
和歌山	74万	81	77万	90	12万	81	27万
岡 山	100万	55	130万	89	26万	89	1万
広 島	4.8万	2	2万	1	2,000	0.4	4万

出典：内閣府 南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ 南海トラフ巨大地震の被害想定について（施設等の被害）【定量的な被害量（都府県別の被害）】（令和元年6月）

充実した人材確保支援施策！

特色ある支援で企業様の求める人材の確保を強力に支援します！！

鳥取県立ハローワーク

鳥取県では県の産業施策、移住施策等と一体となった職業相談・紹介を行う「鳥取県立ハローワーク」を全国に先駆けて全県展開し、地域の課題解決を目指した求人・求職支援に取り組んでいます。求職者と企業のマッチングに即した各種イベントの開催、「キャリアデザインLab」での潜在労働力の掘り起こしと就労に向けた相談対応等、あらゆる立場のニーズに応じた支援を行っています。



合同企業説明会&見学会の様子



ふるさと鳥取県定住機構

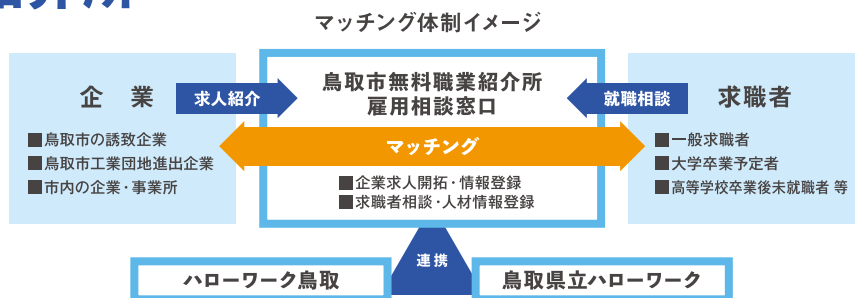
【鳥取で働きたい、暮らしたい人をサポート！】

「とっとり企業ガイド」「とっとり就活ナビ」「とっとり仕事・定住人材バンクシステム」の3つのWebサイトを柱に、人材をお探しの企業様とIJUターン就職を希望される方とのマッチングや、企業PR、求人情報を配信するなど、採用活動をお手伝いします！

とっとり企業ガイド	鳥取県内の企業を紹介する冊子（Web版もあり）です。340社以上を掲載し、県内外の大学、県内すべての高等学校、IJUターンを検討する一般求職者に配布しています。（掲載料が必要です）※Web版は随時掲載可
とっとり就活ナビ （新卒採用向け）	新規学校卒業予定者（大学・短大・専修・高専等）を対象とした就活総合サイトです。学生から企業へアピールが届くほか、企業から学生へのオファー機能も搭載。個別会社説明会の掲載も可能です。（求人掲載は無料ですが、とっとり企業ガイドへの掲載が必須です）
とっとり仕事・定住 人材バンクシステム （中途採用向け）	鳥取県へのIJUターンを希望される方のための就職支援システムです。求人掲載のほか、求人配信、スカウトも可能で、無料職業紹介所として企業の希望する人材のマッチングをサポートします。（掲載・紹介料とも無料です）

鳥取市無料職業紹介所

大学等卒業予定者、高等学校を卒業され就職されておられない方及び一般の求職者の就職支援を行うため、鳥取市無料職業紹介所を設置しています。雇用・就労に関する専門相談員が求職のご相談に応じるほか、ハローワークなどと連携して求職者と求人企業とのマッチングを行いますので、お気軽にご相談ください。



雇用に関する支援制度

①鳥取市地元企業人材確保助成金

中小企業者または小規模事業者を対象に、自社の魅力を発信するPR動画作成などの人材確保に係る経費について3/4(限度額10万円)を補助します。

対象事業 PR動画作成、就職イベント参加事業、就職情報サイトへの掲載、採用コンサルティング事業

②鳥取市リモートワーカー等外部人材活用補助金

市内事業者がリモートワーカー等外部人材を活用する場合、対象経費の1/2(限度額30万円)を補助します。

対象事業 ・鳥取県が実施する「リモートワーカー育成事業」又は鳥取市が実施する「女性デジタル人材育成事業」を通じて育成された人材の活用
・専門的支援を受けて行う外部人材活用に向けた業務プロセスの分析や見直し

③鳥取市中小企業等奨学金返済支援事業補助金

当該年度に支援対象従業員に支給を完了した額に1/2を乗じた額又は8万円のいずれか低い額を補助します。

「とっとりインターンシップ」

「とっとりインターンシップ」では、専任のコーディネーターが学生のエントリーからインターンシップの受入終了まで無料でサポートしています。また、参加学生に対する傷害保険・賠償保険への加入や、遠方から来社する際の交通費支援(補助率10/10、上限あり)も行っているため、企業負担も少なくインターンシップに取り組むことが可能です。



対象者	県内外の大学生、大学院生、短期大学生、専門学校生等（学年は不問）
時期・期間	夏休み、春休みを基本とし、短期～長期まで対応可

外国人材の活躍支援

外国人材の活用を図る県内企業向けに外国人材の受入れを支援するセミナーの実施や、企業での日本語学習への助成などの企業支援を行っています。



① 日本企業への就職を前提とした日本語学校

母国の4年制大学で学んだ専門知識を有する外国人材に対し、1年間の日本語教育期間終了後に、日本企業での就労を目的とした人材確保のスキームをご活用いただけます。

② 外国人雇用サポートデスクを設置

外国人雇用にあたっての在留資格や手続き等に関する相談窓口を、鳥取県が鳥取県行政書士会に委託して設置しています。行政書士と面談等により無料で相談できます。※鳥取県内に事業所を有する企業等がご利用いただけます。

(相談例) 出入国管理及び難民認定法の説明、募集や採用での留意点など、外国人雇用に関する一般的な相談

[相談先] 鳥取県行政書士会：0857-24-2744 (受付時間 / 平日9:00~17:00)

③ 企業向けセミナーや補助金等による支援

鳥取県では、外国人材の活躍に向けたセミナーの開催や、外国人労働者の日本語能力向上や働きやすい社内環境づくりに関する事業に要する経費を対象とした補助金等による支援制度を設けています！

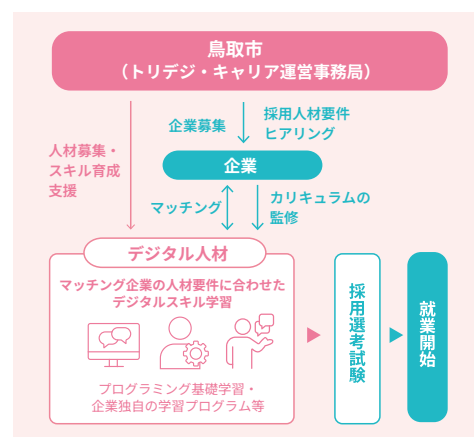
詳しくは、「鳥取県外国人雇用支援制度のご案内」(二次元バーコード)をご確認ください。

鳥取県外国人
雇用支援制度
の詳細はコチラ▶

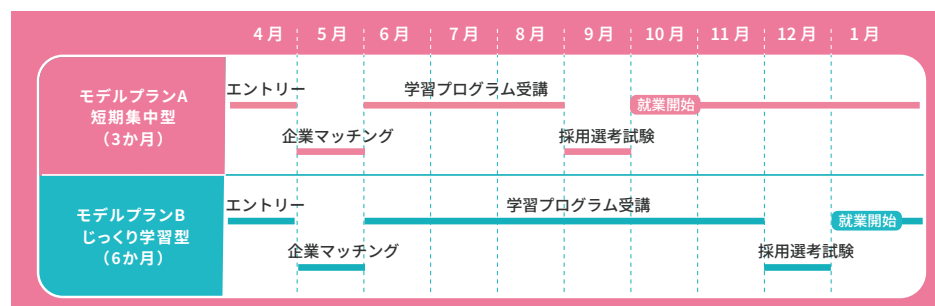


トリデジ・キャリア

企業の皆さまが自社で必要とするデジタル人材を育成・マッチングするプログラムです。事前に企業側が求めるスキルを御提示いただき、受講希望者とマッチングを実施します。その後、企業側が監修した学習カリキュラムを受講し、終了後に採用選考試験を実施します。



受講者や採用企業のニーズに応じたカリキュラムを設定でき、受講料や研修準備に係る費用負担はありません。採用・育成コストや採用後のミスマッチを抑え、人材の育成から採用・定着まで、企業の皆さまの人材確保をサポートします。



トリデジ・
キャリアの
詳細はコチラ▶

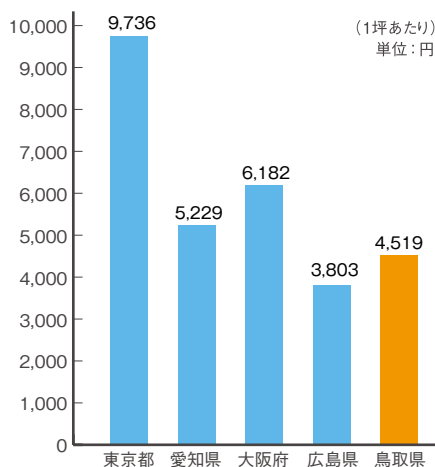


| 04 | いつまでも暮らしたくなる、安心して

■ 安価な住宅費

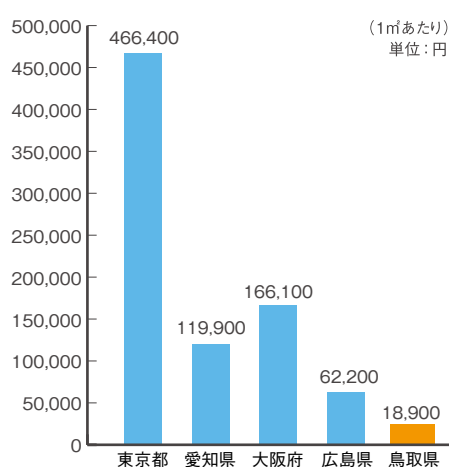
生活費のうち大きなウエイトを占める住宅費ですが、賃貸住宅家賃や住宅購入費用は他地域と比べ安価なため、よりゆとりのある住居を選択できます。

■ 1か月あたりの民間賃貸住宅家賃



出典：統計でみる都道府県のすがた2026

■ 住宅地平均価格

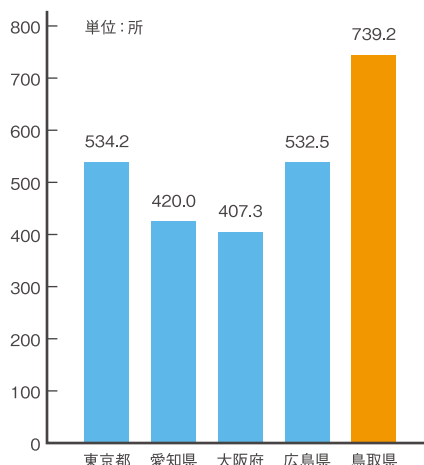


出展：令和7年度 100の指標からみた鳥取県

■ 充実した子育て環境

共働き世帯には欠かすことのできない保育所等は概ね充足しており、待機児童^{ゼロ}を目指して受け入れ態勢を整えています。また、高校卒業までの医療費について負担限度額を設け、子育て世帯の負担軽減を図っています。

■ 県内の0～5歳10万人あたり保育所等数



出典：社会生活統計指標 一都道府県の指標－2023

■ 保育所の概況

区分	保育所数(所)	定員(人)	入所児童数(人)	充足率(%)
公立	23	2,170	1,476	68.0
私立	7	665	549	82.5
認定こども園	25	3,200	2,934	91.6
合計	55	6,035	4,959	82.1

出典：2025市勢要覧

■ 小児特別医療費助成

18歳に達する日以後の最初の3月31日までの方

自己負担額(※1)	
入院	0円
通院	0円

※次の費用は特別医療費助成制度の対象とはなりません。
保険適用外診療分(食事代、病衣代、容器代、個室代、初診時選定療養費、再診時選定療養費)

出典：鳥取市保険年金課

■ 万全の医療体制

鳥取市の医療施設数は全国平均と比較しても充実しており、総合病院も市内に4カ所設置されています。万が一の時も安心して医療を受けられます。

■ 人口10万人あたり病院・一般診療所数

鳥取市	96.9ヶ所
鳥取県(全国21位)	91.5ヶ所
全国	87.8ヶ所

出典：令和7年度 100の指標からみた鳥取県

働けるまち！

鳥取市には生活に必要な施設が整っており、生活コストも安価なためとても暮らしやすい街です。

移住に関する細やかな相談体制

市役所本庁舎内に「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」を設置し、きめ細やかで親身な対応を行っています。さらに、令和4年度には鳥取市に関心を持ち、移住を検討する人のための移住定住専用ポータルサイト「とっとりコネクト」を開設し、移住に関する情報を分かりやすく発信しています。

■鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口 ■移住定住専用ポータルサイト
0120-567-464（フリーダイヤル） <https://tottori-iju.jp>



Uターン者住宅利活用推進事業

事業目的	・本市の空き家バンクに登録された住宅に定住の目的で入居する場合等、改修や住宅にある家財道具を処分するものに対し、その費用の一部を助成します。
助成対象要件	・入居する者は、鳥取県外の在住者であること。ただし、鳥取県外から鳥取市に転入して6か月以内の者は対象。 ・改修、又は家財道具処分について、未契約および未着工であること。
助成対象範囲	①本市空き家バンクに登録された住宅の改修又は家財道具処分に要する費用 ②「空き家運営業務」受託団体がサブリースしている住宅の改修、又は家財道具処分に要する費用 ※実家は対象外とする
助成額	・補助対象経費×補助率＝補助額（予算の範囲内） ・補助率50/100 限度額 40万円 （ごみ処理手数料、収集・運搬料金、特定家庭用機器リサイクル料金、廃棄物処分業者等に委託して家財を処分する場合における委託費等） ・改修は居住の用に供する部分 ・家財道具処分に要する費用

※本事業における空き家バンクとは、本市が委託している地域団体等が行っている空き家登録情報のことを指します。

鳥取市まちなかビジネス共創スクエア「カトカミ」

鳥取市におけるビジネス拠点として御利用いただける施設です。固室、半個室型の貸オフィスやワーキングスペースなどを完備しており、各種セミナーやイベント開催なども可能です。誘致企業、地元企業、金融機関、行政、起業家、学生などがつながり、地域の課題解決やビジネス創出などをめざす「共創の場」として、企業の皆さまの活動をサポートします。



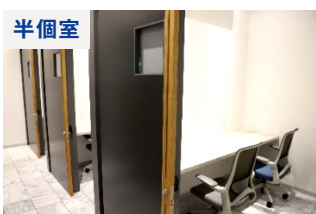
区 分	使 用 料（共益費込）
1階 コワーキングスペース	イベント利用 1時間につき 5,500円
	1月につき 22,000円
	イベント利用以外 1日につき 1,650円
2階 半個室（A～F）	1月につき 44,000円
2階 固定席（A～D）	1月につき 55,000円
3階 事務室（A～H）	1月につき 105,000円 ～198,000円



カトカミの
詳細はコチラ！▶



コワーキングスペース



半個室



固定席



事務室

05 | 全国トップクラスの優遇助成制度で 工場等を新設・増設する場合に活用していただける優遇制度です。

鳥取市企業立地促進補助金

鳥取市企業立地促進補助金
鳥取市情報通信関連
企業立地促進補助金
の詳細はコチラ▶



	製造業、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業等	農 業	データセンター事業
対象事業 及び要件	対象業種 製造業（製造業、道路貨物運送業） ソフトウェア業（ソフトウェア業、デザイン業、機械設計業） 情報処理・提供サービス業、インターネット付随サービス業 ※正規または常用雇用者の増加等の要件あり	対象業種 農業 ※会社法人が農業を行うための新増設に限る 投資額 1億円以上 ※常用雇用者1名増加の要件あり	対象業種 施設等を建設し、事業者に賃貸する事業 自らが施設等を所有して行う事業 施設等を賃借して行う事業
補助金額	① 投下固定資産額×10% ② 初年度賃借料×50% ※限度額 ①+②の合計額≤2億円	① 投下固定資産額×10% (20%) ② 初年度賃借料×50% (100%) ※ () 内は新市域で事業を行う場合 ※限度額 ①+②の合計額≤2億円	投下固定資産額×10% ※限度額2億円

鳥取県産業未来共創補助金（大型投資）

鳥取県産業
未来共創
補助金の詳細
はコチラ▶



	一般投資型	成長・規模拡大型
対象事業 及び要件	対象業種 製造業・ソフトウェア業・道路貨物運送業（県内本社のみ）等 ※「成長・規模拡大型」については、地域経済牽引事業計画または経営革新計画の承認を受け、かつ重点5分野に係る先進的な取組であること 投資額 3,000万円超の工場等の整備（固定資産への投資及び5年分の賃借料の計） ※上記以外の業種（サービス業等）であっても、県内経済に大きな波及効果をもたらす事業として地域経済牽引事業計画の承認を受けることを前提に、対象となる場合あり ※新規雇用又は雇用維持+付加価値増等の要件あり	
補助金額	① 投資固定資産額、少額資産×10% ② 初年度賃借料、人材確保費用×50% ※一定要件により加算あり ※限度額 ①+②の合計額≤5億円 ※県外企業の鳥取県への初めての進出は一般投資型に該当し、重点3分野に係る先進的な取組の場合は、限度額10億円（①+②）	① 投資固定資産額、少額資産×20% ② 初年度賃借料、人材確保費用×50% ※一定要件により加算あり ※限度額 ①+②の合計額≤10億円
重点分野	● 成長軸創出分野 次世代自動車、航空機、医療機器、創薬、バイオテクノロジー、宇宙、水素、コンテンツ、GX関連 ● 基盤的産業分野 食品（フードテック等）、サポーティングインダストリー（電子デバイス、素形材等）、デジタル（情報通信、データセンター、AX等）関連 ● 国の成長戦略17分野 日本成長戦略本部が定める「危機管理投資」・「成長投資」の17分野	● 成長軸創出分野 次世代自動車、航空機、医療機器、創薬、バイオテクノロジー、宇宙、水素、コンテンツ、GX関連 ● 基盤的産業分野 食品（フードテック等）、サポーティングインダストリー（電子デバイス、素形材等）、デジタル（情報通信、データセンター、AX等）関連 ● 国の成長戦略17分野 日本成長戦略本部が定める「危機管理投資」・「成長投資」の17分野 ● 地域密着型産業分野 各分野と密接に関連する物流業、地域が直面する課題の解決に資する機器、製品等を製造する産業等 ● 国際需要拡大分野 宿泊業、飲食サービス業、地域の観光資源の特性を生かした産業等

ご支援！

鳥取市では、企業のニーズに応じたきめ細やかな優遇制度を設けています。

鳥取市オフィス移転・新設支援事業補助金

鳥取市オフィス移転・
新設支援事業補助金
の詳細はコチラ▶



	小規模立地支援メニュー	中規模以上立地支援メニュー	成長産業事業応援メニュー
対象事業 及び要件	対象事業 小規模又は中規模以上のオフィスを本市内に移転・新設する事業 対象者 指定申請日時時点で本市内にオフィスを設置していない事業者 ※交付申請日時時点の雇用者数の要件あり	対象事業 市内へのオフィス移転・新設を検討しており、本市内に移転・新設する事業 対象者 指定申請日時時点で本市内に事業所等を移転・新設し1年以内の事業者	対象事業 市内へのオフィス移転・新設を検討しており、本市内に移転・新設する事業 対象者 指定申請日時時点で本市内に事業所等を移転・新設し1年以内の事業者
補助金額	小規模 ※雇用者数2人以上 テナント改修、設備等の購入及びオフィスの移転に要する経費 補助率 1/3 ※限度額 200万円	中規模以上 ※雇用者数5人以上 テナント改修、設備等の購入及びオフィスの移転に要する経費 補助率 1/2 ※限度額 500万円	事業の実施に必要な経費 (設備購入費、賃借料、委託料、調査費、光熱費等) 補助率 1/4 ※限度額 150万円

とっとり先駆型ラボ誘致・育成補助金

とっとり先駆型
ラボ誘致・育成
補助金の詳細
はコチラ▶



	①事前調査型 ※県外事業者のみ対象	②オフィス設置型 ※県外事業者のみ対象
対象事業 及び要件	対象業種 製造業、自然科学研究所、ソフトウェア業、デザイン・機械設計業、コンテンツ企画作成業、情報処理・提供サービス業、地域課題解決に資する事業等 これらのうち先駆的事業、機能、業務分散を行おうとする事業者 ※県内企業・団体等と連携して事業を推進することなど要件あり	対象業種 製造業、自然科学研究所、ソフトウェア業、デザイン・機械設計業、コンテンツ企画作成業、情報処理・提供サービス業、地域課題解決に資する事業等 これらのうち先駆的事業、機能、業務分散を行おうとする事業者 ※県内企業・団体等と連携して事業を推進することなど要件あり
補助金額	交通費、委託費、共同調査費、通信費等×1/2 ※限度額 30万円	事務所改修・賃借料、機器設備取得・賃借料、光熱水費等×1/2 ※限度額 200万円
事業期間	12ヶ月	24ヶ月

鳥取県先端的デジタル活用企業立地促進補助金

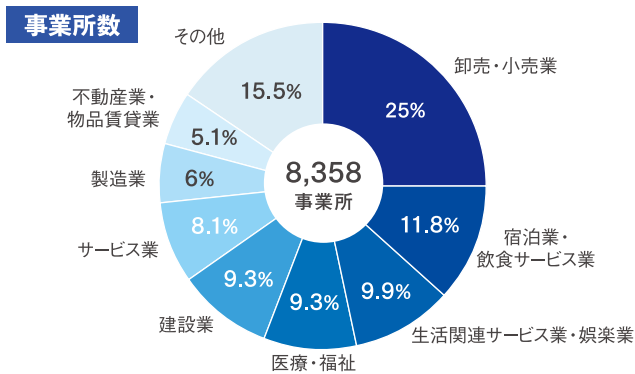
鳥取県先端的
デジタル活用企業
立地促進補助金
の詳細はコチラ▶



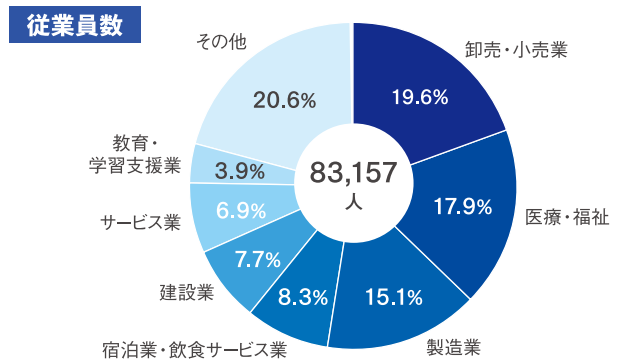
対象事業 及び要件	対象業種・事業 ①ソフトウェア業、デザイン・機械設計業等 ②まんが・アニメーション等に関するコンテンツ事業 ③一般事務・会計事務・事務用機器操作事務の事業 ※常用雇用者5人純増など要件あり
補助金額	事業所の賃借に要する費用、設備の賃借に要する費用、人材確保費、転居費用 等×1/2 ※限度額 1,000万円/年(事業開始から5年間)

06 | 資料編 (1) 産業

■ 事業所数、従業員数の構成比

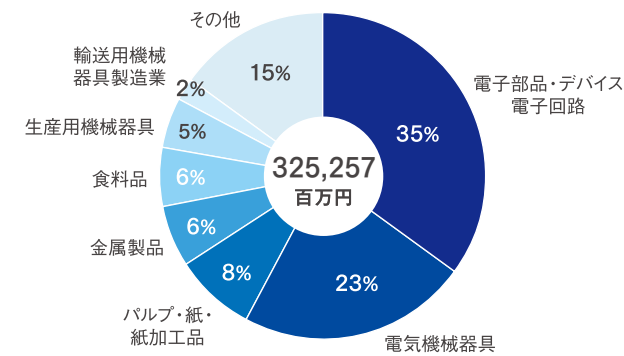


出典：令和3年経済センサス活動調査結果



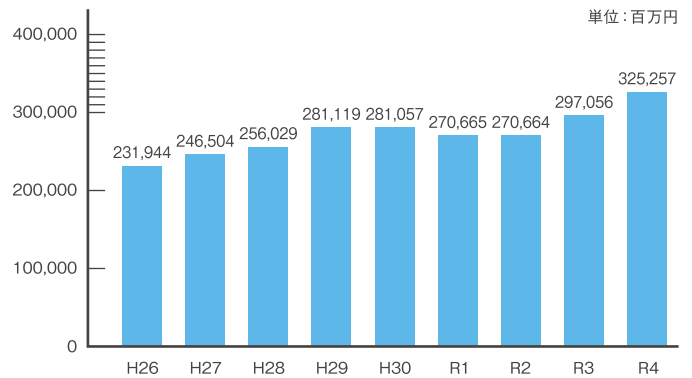
出典：令和3年経済センサス活動調査結果

■ 製造品出荷額等の構成比



出展：2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査（地域別統計表データ）

■ 製造品出荷額等の推移



出典：経済センサス活動調査、経済構造実態調査

■ 製造品出荷額等における各都市との比較

東京都				大阪府				愛知県				兵庫県			
順位	都道府県	金額	格差(東京=100)	順位	都道府県	金額	格差(東京=100)	順位	都道府県	金額	格差(東京=100)	順位	都道府県	金額	格差(東京=100)
1	東京特別区	354,941,065	100.0	1	堺市	481,066,653	135.8	1	豊田市	1,681,443,645	474.0	1	神戸市	383,910,827	108.2
2	府中市	83,870,528	23.6	2	大阪市	449,989,374	126.8	2	名古屋市	356,217,872	100.4	2	姫路市	288,040,277	81.2
3	羽村市	74,520,829	21.0	3	堺市西区	271,658,068	76.5	3	岡崎市	288,275,209	81.2	3	尼崎市	153,663,976	43.3
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
9	江東区	33,816,942	9.5	19	豊中市	34,260,375	9.6	29	名古屋市中川区	33,278,224	9.4	15	赤穂市	32,876,995	9.3
▶	鳥取市	32,525,790	9.2	▶	鳥取市	32,525,790	9.2	▶	鳥取市	32,525,790	9.2	▶	鳥取市	32,525,790	9.2
10	足立区	28,593,642	8.1	20	柏原市	31,598,113	8.9	30	清須市	29,439,214	8.3	16	加西市	31,375,111	8.8

出典：2024年経済構造実態調査 製造業事業所調査（地域別統計表データ）

■ 都道府県別平均給与額

男女計				男 性			女 性		
順位	都道府県	賃金 (千円)	格差(東京=100)	都道府県	賃金 (千円)	格差(東京=100)	都道府県	賃金 (千円)	格差(東京=100)
1	東 京	403.7	100.0	東 京	429	100.0	東 京	267.6	100.0
2	神奈川	355.8	88.1	神奈川	359.4	83.7	神奈川	200.9	75
3	大 阪	348	86.2	大 阪	360.9	84.1	大 阪	216.5	80.9
4	愛 知	332.6	82.3	愛 知	360.3	83.9	愛 知	194.3	72.6
5	京 都	323.3	80	京 都	318.2	74.1	京 都	195	72.8
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
42	鳥 取	269.1	66.6	鳥 取	283.6	66.1	鳥 取	189.3	70.7

出典：令和6年賃金構造基本統計調査、各県HPより毎月勤労統計調査 地方調査

(2) 人材

■ 有効求人倍率

令和8年4月 現在	全国	鳥取県東部	東京都	大阪府	京都府	兵庫県	広島県	岡山県
	1.12	1.09	1.74	1.12	1.30	1.14	1.36	1.43

出典：厚生労働省一般職業紹介状況、ハローワーク鳥取

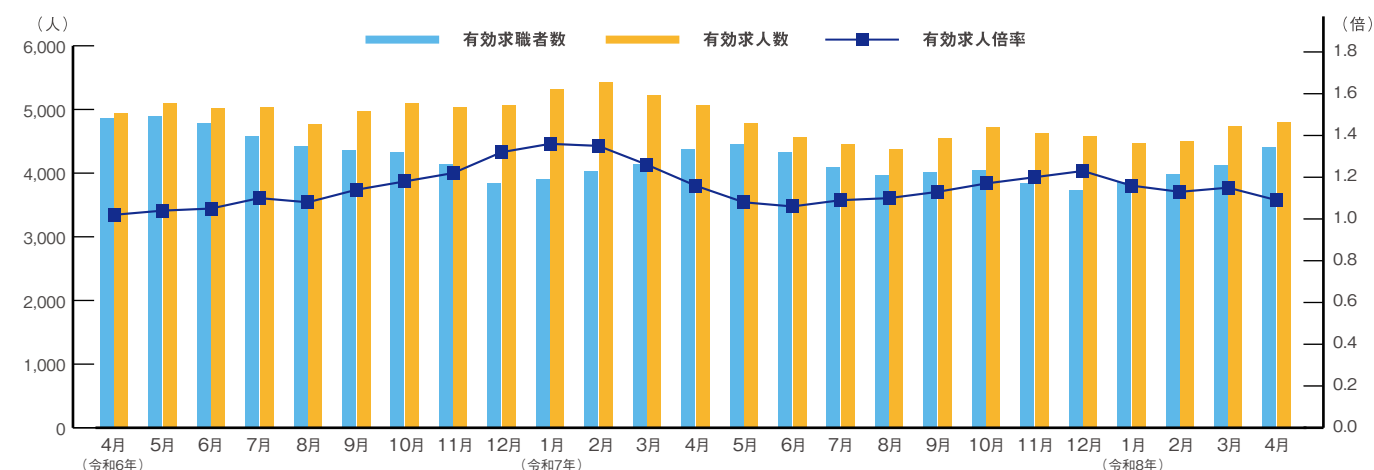
■ 雇用関係主要指針（鳥取県東部）

	令和8年4月	前年同月	前年同月比	前月
有効求職者数	4,400人	4,378人	100.5%	4,128人
有効求人数	4,799人	5,060人	94.8%	4,734人
有効求人倍率	1.09倍	1.16倍	0.07ポイント	1.15倍
正社員有効求人倍率	0.90倍	0.96倍	0.06ポイント	0.88倍

※正社員求人倍率は、正社員（一般常用分）としての求人数を非正社員を含むフルタイムでの求職者数（一般常用分）で割ったもの。

出典：ハローワーク鳥取

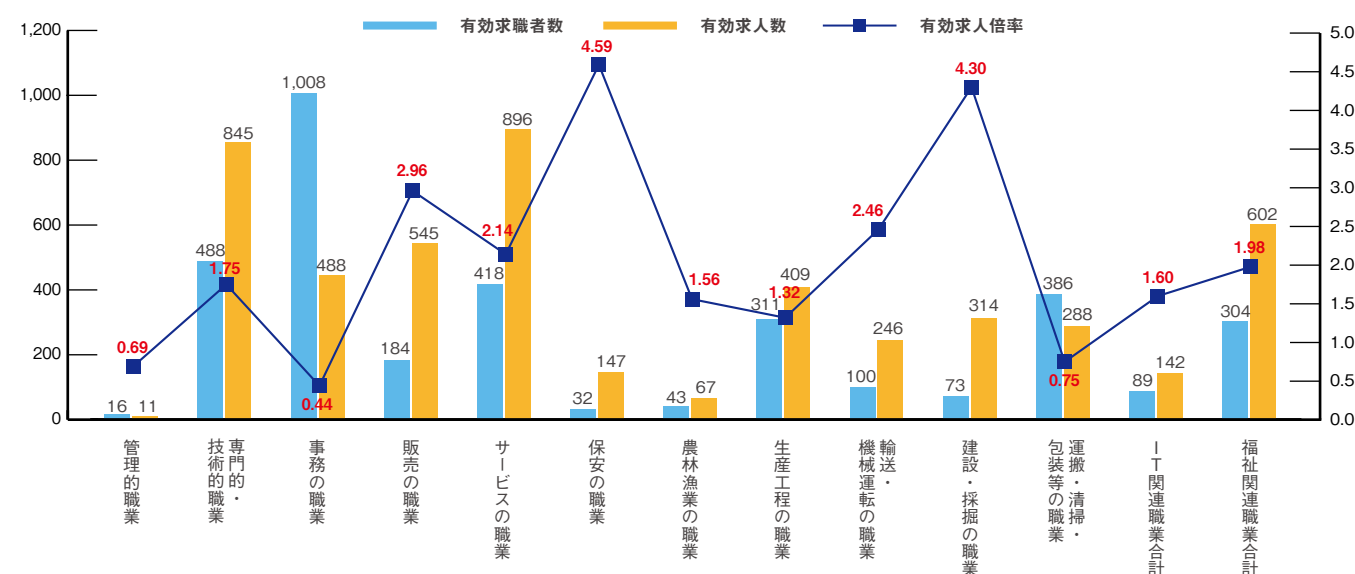
■ 有効求人数・有効求職者数及び有効求人倍率の推移（鳥取県東部）



出典：ハローワーク鳥取

■ 職種別の求職者数及び求人数（鳥取県東部）

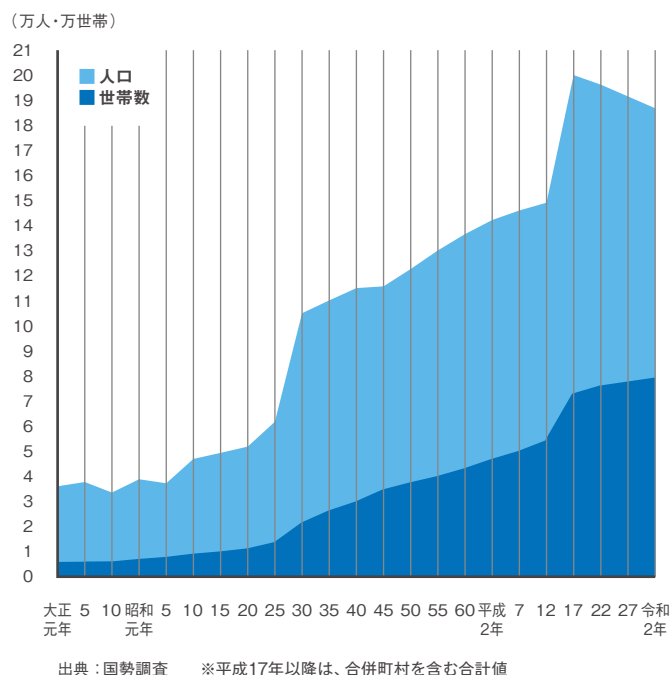
令和8年4月現在



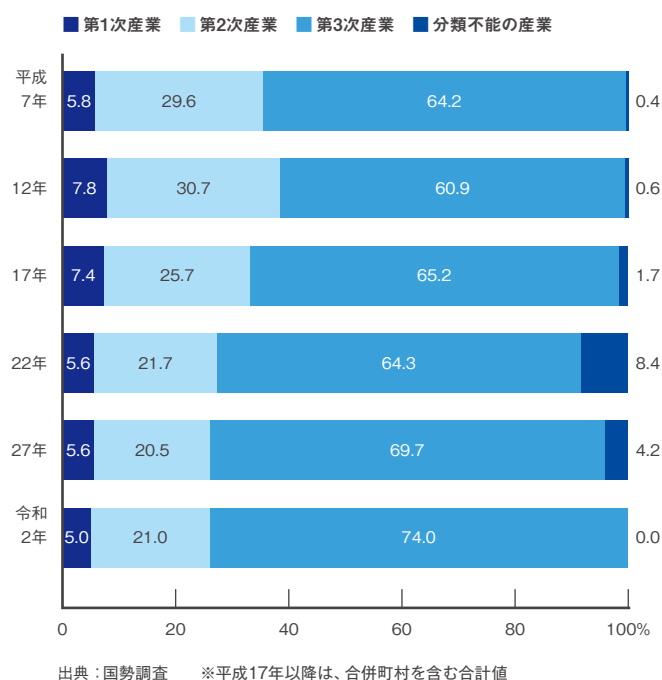
(3) 人口・世帯・くらし

人口 175,797 人
世帯数 82,222 世帯
生産年齢人口 99,259 人
(15～64歳) (令和8年4月末)

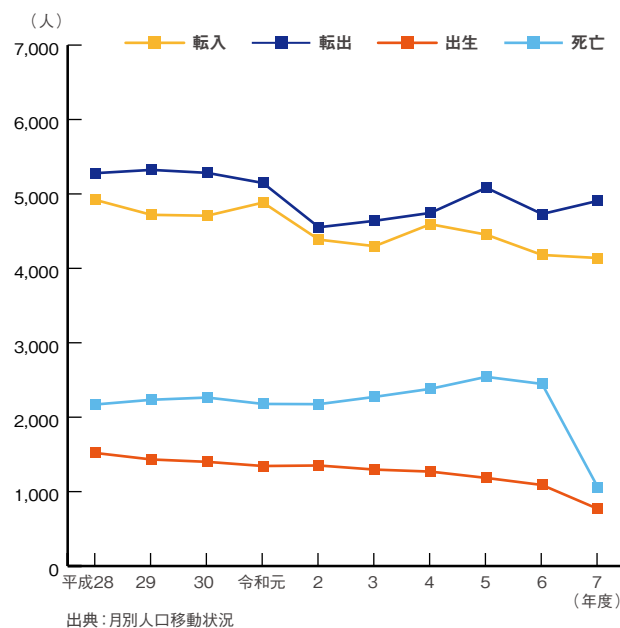
人口および世帯数の推移



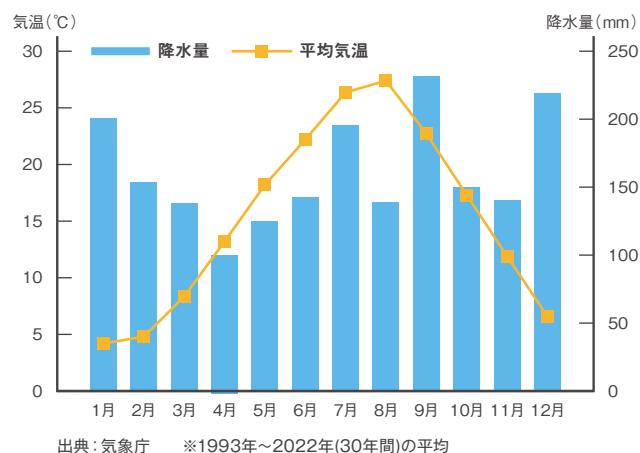
就業者の産業別割合の推移



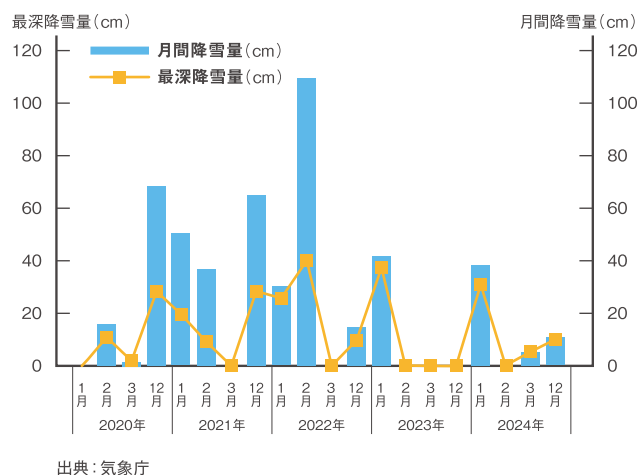
社会・自然増減の推移



月別降水量と平均気温



過去5年の月間降雪量と最深降雪量



(4) 県内の高校(東部)・大学等在籍者数(工業系学科・学部のみ)

■ 県立高校

(令和8年5月1日 現在)

出典: 鳥取県教育委員会

学校名	科目	定員	1年	2年	3年	合計
鳥取工業	機械科	152	23	19	21	63
	制御・情報科		0	0	19	19
	電気科		23	33	18	74
	建設工学科		23	18	0	41
	計	152	92	91	64	247

鳥取湖陵	電子機械科	38	21	15	18	54
	情報科学科	38	27	37	38	102
	計	76	48	52	56	156

■ 米子工業高等専門学校

(令和8年4月1日 現在)

出典: 米子工業高等専門学校

区分	定員	1年次	2年次	3年次	4年次	計
機械科	38	28	38	17		30
電気科	38	31	36	37		104
情報電子科	38	30	38	34		102
環境エネルギー科	38	28	31	25		84
建築科	38	34	33	24		91
計	190	151	176	137	0	464

区分	定員	1年次	2年次	計
生産システム工学専攻	12	15	15	30
物質工学専攻	4	3	4	7
建築学専攻	4	4	4	8
計	20	22	23	45

■ 鳥取大学

(令和8年4月1日 現在)

出典: 鳥取大学

学部

区分		定員	在籍者数				
			1年次	2年次	3年次	4年次	合計
工学部	機械物理系学科	115	125	119	124	137	505
	電気情報系学科	125	135	128	127	172	562
	化学バイオ系学科	100	119	103	96	108	426
	社会システム土木系学科	110	117	117	121	135	490
合計		450	298	467	468	552	1,983

修士課程

区分		定員	在籍者数		
			1年次	2年次	合計
持続性社会創生科学研究科	工学専攻	165	212	218	430
	工学専攻を除く計	86	86	113	199
計		251	298	331	629

博士課程

区分		定員	在籍者数			
			1年次	2年次	3年次	合計
工学研究科	工学専攻(後期)	12	12	13	13	38
	機械宇宙工学専攻(後期)	—	—	—	4	4
	情報エレクトロニクス専攻(後期)	—	—	—	8	8
	社会基盤工学専攻(後期)	—	—	—	4	4
計		12	12	13	29	54

(5) 学術・技術関連施設

鳥取大学

鳥取大学は、鳥取県鳥取市及び米子市にキャンパスを有する国立大学法人で、「地域学部」、「医学部」、「工学部」、「農学部」を有し、教育研究目標に「社会の中核となりうる教養豊かな人材の育成」「地球規模及び社会的課題の解決に向けた先端的研究の推進」「国際・地域社会への貢献及び地域との融合」を掲げています。産官学連携を促進するために研究推進機構を設置しています。

[問い合わせ先]

〒680-8550 鳥取県鳥取市湖山町南四丁目101番地
TEL. 0857-31-5609 / FAX. 0857-31-5571
E-mail: ken-somu@ml.adm.tottori-u.ac.jp
<https://www.tottori-u.ac.jp/>



公立鳥取環境大学

公立鳥取環境大学は、鳥取県と鳥取市が設置した公立大学です。「人と社会と自然との共生」の実現に貢献する有為な人材の育成と創造的な学術研究を行うことを基本理念とし、「環境学部」、「経営学部」、大学院では「環境経営研究科」を有し、附属研究機関として「サステナビリティ研究所」と「地域イノベーション研究センター」を設置しています。各学部、研究科及び研究機関では、各種相談、技術支援を行っています。

[問い合わせ先]

〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北一丁目1番1号
TEL. 0857-38-6700 / FAX. 0857-38-6717
E-mail: info@kankyo-u.ac.jp
<https://www.kankyo-u.ac.jp/>



鳥取県産業振興機構

公益財団法人鳥取県産業振興機構では、県内中小企業等の持つ「経営基盤の強化」「技術力の向上」「営業力・販売力の強化」「人材の育成」などの課題に対し、専門分野のマネージャーやコーディネーターによるワンストップ支援を行っています。

[問い合わせ先]

〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南七丁目5番1号
TEL. 0857-52-3011 / FAX. 0857-52-6673
E-mail: staff@toriton.or.jp
<https://www.toriton.or.jp/>



鳥取県産業技術センター

地方独立行政法人鳥取県産業技術センターは、ものづくり分野の技術相談、試験分析、研究開発、人材育成を県内3カ所（鳥取・米子・境港）の施設で実施しています。鳥取市には「電子・有機素材研究所」を設置し、電気・電子、有機材料に関する分野の企業支援を行っています。

[問い合わせ先]

〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南七丁目1番1号
TEL. 0857-38-6200 / FAX. 0857-38-6210
E-mail: tiitkikaku@tiit.or.jp
<https://www.tiit.or.jp/>



(6) 主な工業団地と近年の誘致企業



出典：国土地理院タイル（標高タイル）を加工して作成

番号	社名	主な業種
01	明和産商(株)	プラスチックフィルム印刷、フレキシブルパッケージ及び金属蒸着製品製造
02	(株)アイネットサポート	コールセンター業務
03	(株)鳥取最上インクス	精密金型製造、精密金属プレス加工
04	(株)源吉兆庵	和菓子製造
05	共和薬品工業(株)	ジェネリック医薬品の製造
06	(株)ライフオン	家庭用電気暖房器具製造
07	(株)八立製作所	建設機械用板金部品の製造
08	株式会社IAC	航空機器関連部品の製造
09	(株)JCBエクス	クレジットカード事業を中心としたバックオフィス業務受託
10	(株)M's STYLE TECHNOLOGY	車載用AV機器専門の開発及び設計
11	マルサンアイ鳥取(株)	豆乳類の製造
12	(株)イナテック鳥取	自動車用オートマチックトランスミッション部品の切削加工
13	(株)城洋	航空機エンジン部品、射出成型機用シリンダー、船用部品の製造
14	(株)タカショー	環境エクステリアに関する製品の企画開発、エクステリア商品の開発設計
15	(株)ティールウインドシステム	提案型のシステム開発を念頭に置いたコンサルティング及びシステム企画
16	(株)ASAGI	動画制作事業全般

(7) 分譲中の工業団地



	布袋工業団地	山手工業団地
場 所	鳥取市河原町布袋	鳥取市河原町山手
分譲面積	約6,100㎡	約35,000㎡
現 状	分譲中	分譲中
分譲価格	5万円程度/坪	7万円程度/坪
用途指定	非線引き (建ぺい率:70%、容積率:400%)	非線引き (建ぺい率:70%、容積率:400%)
電力供給	○ 中国電力6.6kv隣接	○ 中国電力6.6kv隣接 (特別高圧等は要相談)
工業用水	× 地下水取水可能: 県条例に基づく届出必要	×
上 水 道	○ 鳥取市水道局	○ 鳥取市水道局
排 水	○ 鳥取市公共下水道	○ 鳥取市公共下水道
ガ ス	○ 個別プロパンガス (使用量によってLNGサテライト供給等で対応可)	○ 個別プロパンガス
交 通 ア ク セ ス	前面道路	市道
	国道	国道53号隣接
	高速道路	鳥取自動車道鳥取南IC直結 中国自動車道佐用JCTまで55km
	鉄道	JR鳥取駅まで9km 車で約15分
	空港	鳥取空港まで15km 車で約25分
	湾岸	鳥取港まで15km 車で約25分

(8) 本市に進出いただいた企業の声

JCBエクス

株式会社JCBエクス

■ 鳥取市に立地を決めた理由について

当社は、大手クレジットカード会社である株式会社ジェーシービー（以下JCB）の100%出資のグループ会社として、JCBグループの事業基盤拡大と事業継続計画（BCP）の実効性向上を目的に設立され、2014年8月より鳥取市にて本格操業を開始しました。事務拠点の多拠点化を目的に、日本国内で複数の候補先を選定しましたが自然災害リスクが低いことに加えて、鳥取県・鳥取市の企業誘致に対する経済的支援、そしてご担当者の方が常にサポートする姿勢を示していただいたことが決め手となり鳥取進出を決めました。

■ 鳥取市に実際に立地した後の感想について

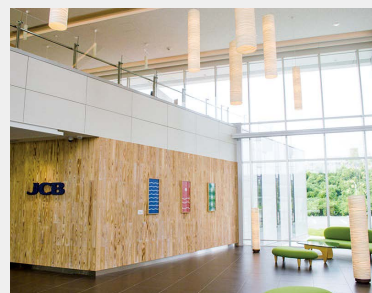
創業初年度は40名程度の従業員が、現在は300名を超える規模に成長しました。地元の大学・高校への新卒採用活動、キャリア採用により鳥取で就職したい人材を確保し、業務を安定的に実行できています。コロナ禍においては、従業員同士の座席間の距離の確保・パーティションの設置など感染防止策を講じながら、一人ひとりが「キャッシュレス決済」という社会インフラを支えている意識を持って、業務を行っています。

■ 鳥取市の従業員の印象について

第一に真面目。クレジットカードに関する業務は、お客様の情報を取り扱う性質上、間違ふことは信用を失うことに直結するため、決められた手順に則ってきちんと実行する必要がありますが、真面目で根気強い県民性は、事務専門業者として求めているものとマッチしていると考えています。また、有給休暇・育児休業も積極的に取得し仕事とプライベートの両立を図っている従業員が多く、幅広い年代が活き活きと働いていると感じます。



代表取締役社長
梅澤 章さま



Takasho

株式会社タカショー

■ 鳥取市に立地を決めた理由について

当社は、関西空港から近い和歌山県海南市に本社があり、創業時から世界展開を視野に入れ「地方から世界へ」を合言葉にし、コストの高い、また人材の流動性が高すぎる都心を選びました。鳥取市は和歌山と同様に飛行機で東京までのアクセスも良く、人口が多くないからこそ、自然にあふれ、私たちが望む山や森、緑に囲まれた良い環境です。また、インフラ型の物流の必要ないソフト工場として、優秀な人材のいる鳥取市を選びました。

■ 鳥取市に実際に立地した後の感想について

県や市のサポートが手厚く、力を貸していただき、良い人材の雇用につながっています。地方創生を進めるにあたり、地元の方を雇用することで地域社会の活性化につながることから、スタッフも意識高く業務にあたってくれています。通勤時間が少なく、またリモートアクセスツールを活用し、国内拠点はもちろん、海外の関連会社との連携も積極的に行っています。

■ 鳥取市の従業員の印象について

鳥取市の地域の良さもあり、まじめで素直で一生懸命に取り組んでくれています。夢は、連結約820名の社員がいつも一体となって、世界で一番のガーデンとエクステリアのライフスタイルメーカーになることです。その実現に向けて、地域の壁を越えて、また、行政の方々のご支援も得て、リアルとネットのさらなるハイブリッド化を、ここGLD-LAB,Soft-Factory鳥取から推し進めることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。



代表取締役社長
高岡 伸夫さま





源吉兆庵

株式会社 源吉兆庵

■ 鳥取市に立地を決めた理由について

当社は岡山県岡山市に本社を置き、和洋菓子の生産及び全国での販売を行っております。岡山市内3工場で製造を行っていましたが、市場のニーズにこたえるべく生産増強、また新規事業としてお米を使った米菓の生産拠点の工場建設を検討していた際、鳥取市様より熱く誘って頂きました。県外での工場進出は不安な面もございましたが、鳥取県や鳥取市行政の皆様と打合せを重ねることで信頼関係が構築でき、不安が払しょくされたことで進出を決めました。また弊社製品には原料として果実、お米が必要です。鳥取県及び鳥取市は食材の宝庫と認識しております。原料調達の面でも工場立地を決めた理由の一つになります。

■ 鳥取市に実際に立地した後の感想について

進出企業に対する自治体様のサポート体制が整っていることを感じております。雇用を始め事業の発展のために必要なことでの相談には迅速に対応いただいております。また鳥取市には空港もあり、市内には無料の自動車道も整備されております。そのため交通面の利便性は高いと感じております。さらに山陰道の整備も進んでおり、ますます向上するものと感じております。

■ 鳥取市の従業員の印象について

誠実な方が多い印象です。誠実さは食品を製造しブランド力を向上させる上で欠かせない要素です。また弊社は季節ごとに異なる商品を作っております。加えてお客さまのニーズに沿った商品づくりも欠かせません。そのため、新しいことに取り組み、習得する適応力が求められますが、現地で採用させて頂いた従業員についてはこういった能力も持たれた方が多い印象を持っております。



代表取締役社長
岡田 憲明さま



明和産商株式会社

明和産商株式会社

■ 鳥取市に立地を決めた理由について

食品や化粧品用途のプラスチックフィルム包装資材の需要が、年々増加しております。加えて、医療用途や防錆などの高いバリア性・安定性が要求される高機能な商材も受注が増えています。顧客満足を達成するため、生産能力の増強を目指しておりました。関東・関西・九州に8つの生産拠点・11工場を有しておりますが、BCPの観点から地域的な偏りを均しつつ、主力生産工場（大阪・兵庫）との連携も見込めるため、鳥取市での工場新設を決断いたしました。また、外国人実習生の受け入れや人材教育、システム関連のアウトソーシングなどを委託させて頂いていた企業様が鳥取で活動されていたことも、この決断の後押しとなっております。

■ 鳥取市に実際に立地した後の感想について

主力生産工場（大阪・兵庫）との交通アクセスも良好で、工場間の協力対応が進んでいます。立地後につきましても、鳥取県や鳥取市のご支援を賜っておりまして、人材もスムーズに確保できています。今後も雇用を増やし、地域貢献できる企業として成長を目指して参ります。なお、関連会社として、鳥取市にメイワファームHYBRIDも持ち上げさせて頂きました。温泉熱を利用した「温泉イチゴ」の栽培・販売を行っております。

■ 鳥取市の従業員の印象について

鳥取市の従業員の方々につきましては、真面目で素直である、との印象があります。また、一人一人の責任感が強く、粘り強く仕事に取り組んでもらっています。弊社では新卒採用のスタッフが多いため、鳥取は他拠点と比較して、年齢層が若い工場になっています。鳥取工場のスタッフが、弊社グループの将来を担うような人材に成長することを願っています。今後は非常に楽しみです。



代表取締役社長
増田 淳さま





[発行]

鳥取市経済観光部企業立地・支援課

〒680-8571 鳥取市幸町71

TEL. 0857-20-3225 / FAX. 0857-20-3947

E-mail ricchi@city.tottori.lg.jp

<https://www.city.tottori.lg.jp/>

